

■■■ 前回ふりかえりシートまとめ（7月29日分） ■■■

1. 今日の議論でよかったこと

- ポイントを絞って話をする事ができたので、いつもより話を理解しやすかった。
- 話し合いの視点と資料が明確だったので、焦点を絞った協議が具体的に成された。
- 大まかな方向性が示されている中、具体例の説明が聞けたこと。
- より具体的な話が出来た。
- 意見が絞られてきた。
- 新庁舎基本構想が示されて、具体的に分かりやすくなって来たと思う。4つの施設がつながることで連携することは効果がある。
- 評価軸の再整理が出来た。
- 地域を集約すればいいわけではないが、人口が少なくなるところで利用しやすいように考えていることの話があつてよかった。
- グループの集まりがよかった。
- ファシリテーターが全員に意見を求めてくれたので、発言がしやすかった。

2. 内容について言い足りなかったこと

- このあと検討するのかもしれないが、施設の場所（ハード面）の議論が中心で、子育てや大学との連携などソフト面の議論が不足しているのではないか。
- 評価軸に、前回出た「避難所の総量が足りるか」という評価がないこと。場所がなく、車中で過ごすこととなった時、エコノミー症候群になってしまう方、または、エコノミー症候群になりたくないから、家にいる方など、二次被害、二次災害になってしまう可能性があるため、ぜひ評価軸に入れて考えてほしい。
- アクセスに関係するところで、車に乗らない人（高齢者・学生など）が公共交通機関を利用しやすくするには、乗降場所を、雨や風・雪の時にも使いやすいように考えられたものであつてほしい。
- まだ、「A」とか「B」とか「ろ」とか「は」とか、決まらないのだろうか。

3. 進め方について言いたいこと

- 対策案をもっとまとめて、2案くらいにして提案してもらった方が意見が出しやすい。
- 評価軸については、もう少し分かりやすい表現がほしい。
- 太田小の使い方について、太田地域の人たちの意見を広く聞く必要があるのでは。
- 今後（残り2回）は時間的に短縮してほしい。
- 時間、グループ構成など、今回のように臨機応変に対応してもらえるとよい。
- 駐車場を考えてほしい。
- 4グループもあり、3～40人もワークショップに集めているが、こんなに人数いらぬのでは。参加率も低くなり、「忙しいし、行かなくてもいい」と思つてしまう。2グループくらいにして、参加したいメンバーだけ。あと2回も開催するのはムダにしか思えない。
- 議論がどうしても脱線しがちなため、論点を絞つた方がいいのではないか。ただし、ファシリテーターが議論を本線に戻していたのはよかったと思う。
- きっかけがないと意見しにくいことはあるが、グループ全員からコメントをもらえるよう、ファシリテーターの進行を望む。例えば、グループ全員に声がけて、特にありませんでもいいから拾い上げてほしい。
- 意見を言うことができてよかった。
- 今回のような進め方でよい。